

平成21事業年度及び第1期中期目標期間の 業務実績（概要）について

平成22年8月18日

国立大学法人山形大学

1. 運営の基本方針

山形大学の理念の具現化 〈自然と人間の共生〉

教育

研究

地域貢献

H20.1~H22.1

結城プラン2008~2010

・山形大学の取り組むべき課題と目標を設定

(基本方針)

- (1) 何よりも学生を大切にして、学生が主役となる大学創りをする。
- (2) 教育、特に、教養教育を充実させる。

H20.10

山形大学の将来構想

H17.9

学長マニフェスト

山形大学における法人化の実質化

本学の使命

- (1) 学部（学士課程）教育を重視した人材養成
- (2) 総合大学の利点を活かした研究の推進
- (3) 開かれた学術・教育の地域拠点の形成

2 平成21事業年度及び第1期中期目標期間の主な取組

(1) 業務運営の改善及び効率化

□ 経営方針の明確化

- ・「結城プラン」の策定・公表 [H19～]
- ・「山形大学の将来構想」の策定・公表 [H20]

□ 機動的な執行体制

- ・毎朝の役員ミーティングの実施、役員会の毎週開催による意志決定の迅速化 [H19～]
- ・教育研究評議会の委員構成の見直し（26人→20人） [H20]

□ 外部有識者の活用

- ・経営協議会の学外委員を積極的に活用 [H18～]
※「山形大学の将来構想」策定や「組織評価」の実施など

□ 男女共同参画の推進に向けた取組

- ・男女共同参画推進室の設置 [H20]
- ・科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」に採択 [H21]
- ・託児サポーター制度の実施 [H21]

□ 教育研究組織の見直し

- ・地域教育文化学部の設置（教育学部の改組） [H17]
- ・教育実践研究科（教職大学院）、地域教育文化研究科の設置 [H21]
- ・新たな教養教育（基盤教育）の検討・基盤教育院の設置 [H20～]
- ・学内共同教育研究施設等を関連する学部等に移管 [H21]



(2) 財務内容の改善

□ 外部資金の獲得

- ・平成21年度約14.7億円の受託研究、共同研究、奨学寄附金獲得（平成15年度比+56%）

□ 経費削減の取組

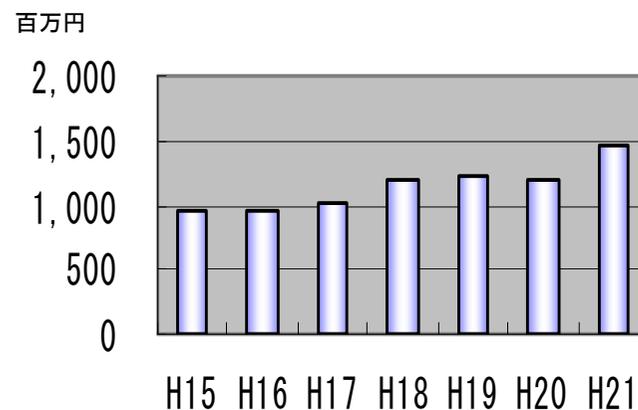
- ・人件費削減
基準額（平成17年度人件費予算相当額）に対し
7.7%削減 [~H21]
- ・電子複写機利用サービスの複数年契約の実施 [H21]

□ 資金運用益の確保

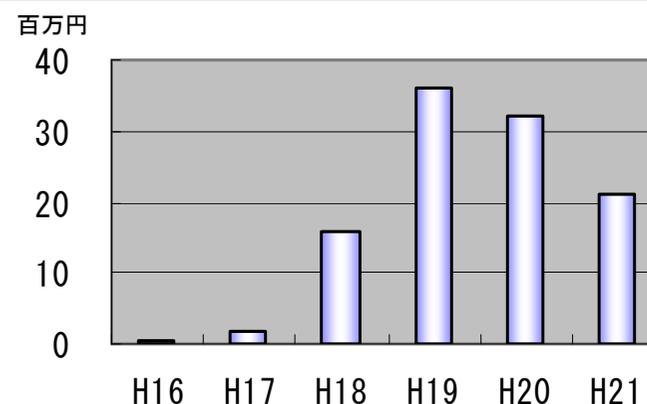
- ・資金運用額の確保を図り、平成21年度21,206千円の資金運用益を確保

□ 財務情報の公表

- ・「財務レポート」の作成・公表 [H18~]
- ・「アニュアルレポート」の作成・公表 [H20~]



受託研究、共同研究、奨学寄附金推移



資金運用益推移

(3) 自己点検・評価及び情報提供

□ 組織評価の取組

- ・各部署が行う自己点検・評価に基づき、経営協議会学外委員による外部評価を取り入れた「組織評価」を毎年度実施し、評価結果に応じインセンティブ経費を配分 [H18～]
※平成20年度からは経営協議会による部局長からのヒアリングを実施

□ 教員の個人評価の取組

- ・平成18年度から平成20年度までの3年分の業績について評価を実施し、評価結果を勤勉手当査定や指導・助言等に活用 [H21]

□ 情報発信の取組

- ・学長定例記者会見を月2回実施し、ホームページでも公表 [H18～]
- ・インフォメーションセンターの活用（教職員・学生によるコンサートや絵画展などの開催） [H21]
- ・学生自らが運営するホームページ「山形大学マガジン」による積極的な情報発信の推進 [H20～]
- ・山形大学出版会の設立、教育研究の成果書の刊行 [H19～]



組織評価ヒアリングの様子



学長定例記者会見



在来作物に関する研究成果書

(4) その他の業務運営に関する重要事項

□ 施設整備の取組

- ・ 主要4キャンパス整備計画によるキャンパス整備の実施 [H16~]
- ・ 「山形大学総合研究所」の設置や既存施設の改修工事等による共用スペースの確保
→全建物面積の10.1%の共有化を実現 [~H21]

□ 環境保全対策

- ・ E S C O事業の導入 [H17]
- ・ エコキャンパス整備支援事業の実施 [H17]
- ・ 環境報告書（2年連続「環境goo大賞奨励賞」受賞） [H18・H19]
第1回エコ大学ランキングにおいて全国第3位 [H21]

□ 研究費の不正使用への対応

- ・ 研究活動における行動規範に関する規程制定 [H18]
- ・ ガイドライン、会計事務マニュアル策定 [H19]
- ・ 「検収センター」の設置 [H21]



山形大学総合研究所

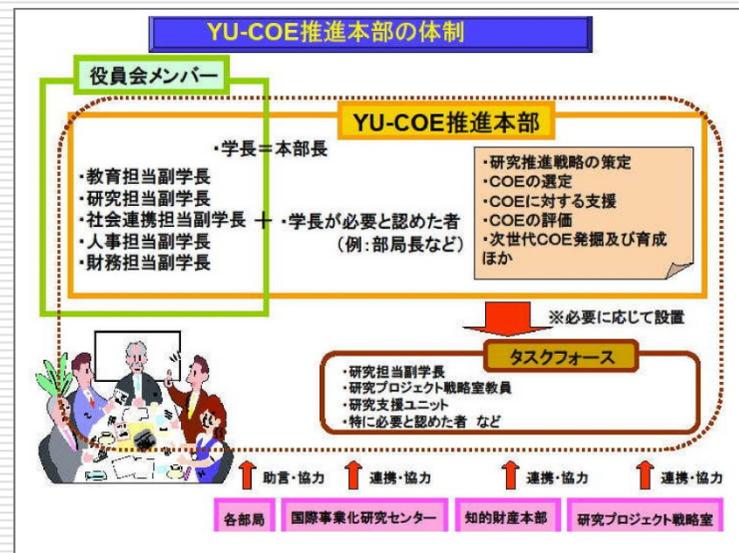
(5) 教育研究等の質の向上の取組 ①

□ 教育に関する取組

- ・「YUサポーターシステム」の導入 [H16～]
- ・「山形俊才育成プロジェクト」や「山形大学未来基金」などの独自の各種奨学金 [H19～]
- ・FD活動の推進（FDネットワーク樹氷→FDネットワークつばさ） [H16～]
- ・「エリアキャンパスもがみ」を設置し「フィールドワーク 共生の森もがみ」を展開 [H16～]

□ 研究に関する取組

- ・YU-COE（山形大学先進的研究拠点）の整備 [H20～]
- YU-COE推進本部の設置 [H21]
 - 分子疫学に関する研究
 - 有機ELに関する研究
 - 核子スピンに関する研究
- ・若手教員及び女性教員の育成のための支援制度開設 [H20～]
 - 科学研究費補助金に関する若手教員研究助成制度
 - 科学研究費補助金計画書に関するアドバイザー制度
 - 女性教員の国際学会への旅費支援制度
 - 新任教員のスタートアップ支援制度
 - YU海外研究グローイングアッププログラム
- ・寄附講座の開設
 - 眼細胞工学講座 [H16～]
 - 高分子ナノ構造制御工学講座 [H21～]



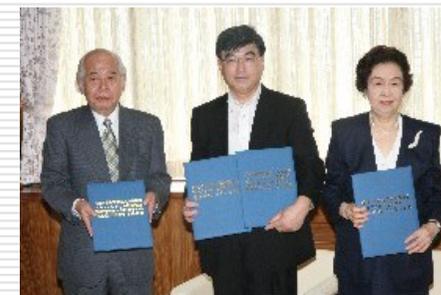
(5) 教育研究等の質の向上の取組 ②

□ 社会連携に関する取組

- ・「山形大学SCITAセンター」を設置し、出前授業のために「サイエンスカー」を導入 [H20]
- ・サテライトの設置による社会との連携拠点の強化
県内5か所、東京3か所（港区・大田区・荒川区）
福島1か所（喜多方市）
- ・各種機関との連携協力協定締結
山形交響楽協会、NPO法人山形国際ドキュメンタリー映画祭、
県立山形工業高等学校、鶴岡工業高等専門学校、山形県新企業懇話会、蔵王温泉観光協会 など



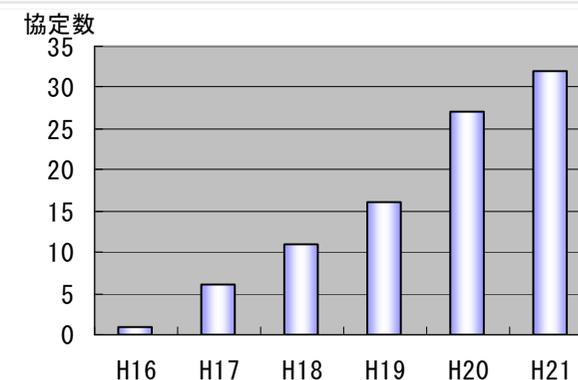
SCITAセンター



山形交響楽協会等との連携協力協定締結

□ 国際交流に関する取り組み

- ・海外の大学等との交流協定締結
17か国・31大学1機関 [H16~]
- ・海外拠点（サテライトオフィス）の設置 [H20~]
ハノイ（ベトナム）、ハルビン（中国）



交流協定数推移

(5) 教育研究等の質の向上の取組 ③

□ 附属病院に関する取組

- ・ Student Doctor制度 [H20~]
- ・ 高い医師国家試験合格率（平成19年度には全国国立大学1位の98%）
- ・ マッチング数
平成21年度 40人（北海道・東北地区で最多）
- ・ 附属病院再整備事業 [H17~]
ICUの増床・HCU設置・NICU設置・疾患別センター設置
- ・ がん医療の推進
国立大学医学部で初めて「がんセンター」を設置 [H17]
「がん臨床センター」「がん患者相談室」「キャンサートリートメントボード」 [H19~]
「がん患者登録システム」 [H21]
- ・ 地域がん医療のレベルアップを図る「東北がんEBM事業」 [H20~]
- ・ 医師、看護師の処遇改善（インセンティブ付与、保育所設置 [H18]）



スチューデントドクター認定書授与式

□ 附属学校に関する取組

- ・ 大学附属に変更 [H17]
- ・ 大学教員と附属学校園教員が連携して共同研究を推進 [H16~]
- ・ 新たな運営体制の構築
附属学校運営部の新設（附属学校運営部長1人、運営副部長2人） [H21]
- ・ 校長の専任化を導入 [H21]

3 法人評価結果に係る改善への反映状況

| 年度 | 主な指摘事項 | 対応 |
|--------|--|--|
| 平成16年度 | ①全学的な経営方針の明確化 ②大学院の高度化の検討 ③長期的な財政運営の検討 ④大学運営評価システムの整備 | ①学長マニフェストや山形大学の将来構想、結城プランを策定した。 ②組織改編のルールを策定した。 (理工学研究科、医学系研究科等改編) ③中期財政計画を策定した。 ④組織評価システムを構築した。 |
| 平成17年度 | 全学的・総合的な危機管理体制の確立 | 危機管理規定を制定した。 |
| 平成18年度 | — | — |
| 平成19年度 | ①教員評価基準の策定 ②統合文書管理システムの機能拡充 | ①教員評価基準が未整備であった部局でも評価基準を策定し、全部局で評価基準を定めた。 ②情報公開システムを更新し、統合文書管理システムと連携させることにより機能の拡充を図った。 |
| 平成20年度 | 各部局での教員の個人評価の実施 | 教員の個人評価指針及び各部局で定めた評価基準に基づき、各部局での教員の自己評価を実施するとともに、平成18年度から平成20年度までの3年分の業績について一括して評価を実施した。 |